

はじめに：

この度は、VOCU DB-4C Cable Tester をお求めいただき、誠にありがとうございます。VOCU DB-4C Cable Tester は、楽器、音響、照明、さまざまな現場であらゆるケーブルの導通チェックが手軽に行えるケーブルテスターです。

ケーブルの両端を対応したジャックに接続し、ロータリースイッチを回していくだけで、それぞれのピンに対応したLEDが点灯して導通とピン配列を確認できます。XLR - Phone などのコンベネーションケーブルやXLRのクロスケーブルなども正確に導通チェックが行えます。また、対応するジャックのないケーブルや中継プラグなどの導通もチェックできるバナナケーブルも付属しています。006P バッテリーで動作し、バッテリーの残量も簡単にチェックできます。

各部の名称と役割：

① ロータリースイッチ

チェックするケーブルのピンナンバーを指定します。上段（右側ジャック）のピンナンバーに対応する（導通のある）下段（左側ジャック）のLEDが点灯します。

② 上段 LED 群

右側ジャックの導通状態を黄色 LED で表示します。

③ 下段 LED 群

左側ジャックの導通状態を緑色 LED で表示します。

④ Battery Check LED（バッテリーチェックLED）

バッテリー残量が十分である場合に緑色点灯します。

⑤ バッテリーボックス

006P 9V バッテリーを収納し、本機に電源を供給します。

⑥ Speakon-8P（スピコン8ピン）

8ピンタイプのスピーカーケーブルに対応したジャック。

⑦ CAT5

CAT5 規格に準じたケーブル（EtherNet を含む）に対応したジャック。

⑧ TRS-Jack 3.5mm

3.5mm ミニ ステレオ（モノラル）ケーブルに対応したジャック。

⑨ TRS-Jack 6.3mm

標準ステレオ（モノラル）フォーン ケーブルに対応したジャック。

⑩ Phone

RCA ケーブルに対応したジャック。

⑪ DIN-3P/5P/7P/8P

DIN 規格に準じたケーブル（MIDI ケーブルを含む）に対応したジャック。

⑫ XLR/m-5P, XLR/f-5P

5ピン XLR（キャン）ケーブルに対応したジャック。

⑬ XLR/m-3P, XLR/f-3P

3ピン XLR（標準キャン）ケーブルに対応したジャック。

⑭ Speakon-4P（スピコン4ピン）

4ピンタイプのスピーカーケーブルに対応したジャック。

⑮ BANANA

付属のバナナケーブルを接続するためのジャック。

⑯ GND LED（グラウンドLED）

XLR や DIN ケーブルにおいて、いずれかのピンの導通がシェルにも接続されている場合に点灯します。このLEDが点灯した場合には、多くの場合、ケーブルがショートしています。



バッテリーの入れ方：

出荷時には、本機を駆動するためのバッテリーが装着されておりません。購入直後は以下の手順に従ってバッテリーを装着してください。

- ① バッテリーボックスの  $\Delta$  刻印あたりを親指で上に押し上げるようにし、ストッパーを外します。
- ② 切り欠き部に人差し指を引っ掛け、コンパートメントからバッテリーボックスを引き出します。
- ③ バッテリーボックス内部に描かれた図に従ってバッテリーをセットします。
- ④ バッテリーボックスをコンパートメントに戻します。
- ⑤ バッテリーボックスの  $\Delta$  刻印あたりを親指で押し下げるようにし、ストッパーをかけます。

バッテリーチェック：

現在入っているバッテリーの残量をチェックするには、以下の手順で行います。

- ① ロータリースイッチを右方向に回しきり（Battery Check のポジションへ）、LED が点灯すればバッテリーは正常です。
- ② チェック完了後は、必ずロータリースイッチを Battery Check 以外のポジションへセットしてください（Battery Check のポジションのままですとバッテリーが消耗します）。

ケーブルチェックの手順：

ケーブルのそれぞれのプラグを対応するジャックへ接続し、ロータリースイッチを左から右へ（1 から順に）ポジションを移動させながら、各ポジションでの LED の状態を確認します。

LED の見方：

ロータリースイッチ上部の2列のLED群の点灯状態で、接続されたケーブルの導通状態を確認します。上列の黄色LED群は、右側に並んだジャックの状態を示し、下列の緑色LED群は、左側に並んだジャックの状態を示します。

- 例えば、標準的なXLRケーブルを接続した場合、ロータリースイッチを1のポジションにセットすれば、1のラベル上下の黄色と緑色のLEDが両方点灯し、他のラベル上下のLEDは点灯しません（もしも他のポジションのLEDが点灯するならば、それは特別な配線が施されているか、本来は接続してはいけない場所へショートしているかもしれません）。同じように、2のポジションでは2のラベルの上下のLEDが点灯し、3のポジションでは3のラベルの上下のLEDが点灯します。4～8のポジションへロータリースイッチをセットしても、XLRコネクターケーブルにはそれ以上の配線はされていないのでLEDは点灯しません。このようにいわゆるストレート配線のケーブルをチェックした場合には、同じラベル上下のLEDのみが点灯します。また、本来LEDが点灯しなければならないポジションのLEDが点灯しなければ、そのポジションの配線は断線（あるいは未配線）していると言えます。
- Ⓢ すべてのケーブルが、すべてのピンに対して配線を行っているとは限りません。例えばMIDIケーブルでは、MIDI規格によって3、4、5のピンしかシグナルやりとりしないため、1、2ピンは導通が無かったとしてもMIDIケーブルとしては正常に機能します。同様に、SpeakonケーブルやCAT5ケーブルでも、すべてのピンに対して配線していないケーブルが存在します。
- ケーブルの中にはピン配列を交差させているクロスケーブルと呼ばれるケーブルが存在します。クロスケーブルをチェックした場合、例えばXLRケーブルであれば、2のポジションの黄色LEDと3のポジションの緑色LED、3のポジションの黄色LEDと2のポジションの緑色LEDといったように、LEDの点灯もクロスして表示されます。
- ステレオ→モノラル変換のようなケーブルでは、2と3の黄色LEDと2の緑色LEDというように、1つのピンに対して2つのLEDが点灯します。
- ステレオYケーブルのような分岐ケーブルの場合には、分岐側を差し替えることでチェックできます。この場合には、一方は2と2、もう一方は2と3のような組み合わせでLEDが点灯します。
- XLR - ステレオフォーンのような、異種プラグによる変換ケーブルも、それぞれに対応するジャックへ接続することで、同様に導通チェックできます。

## テスター（バナナケーブル）の使い方：

対応するジャックの無いケーブルや中継ジャックなどの導通をチェックするならば、付属のバナナケーブルを用いることで、簡単にチェックできます。

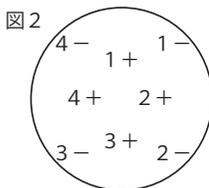
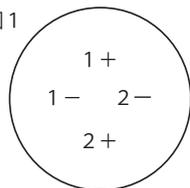
- ① 付属のバナナケーブルの一方（端子が太くグリップの短い側）を、ロータリースイッチ下側のジャックへそれぞれ接続します。そしてバナナケーブルのもう一方（端子が細くグリップの長い側）の先端をチェックしたいケーブルやジャックのピンへそれぞれ当ててください。導通がある場合には、DB4C からピーブ音が鳴ります。
- ② 一方が対応する端子で、他方が対応しない端子（あるいはむき出しのケーブル）である場合には、右側のジャックへ対応する端子を接続し、赤いバナナケーブルを他方のケーブルやジャックのピンへ当ててください。導通がある場合には、ピーブ音とともに対応するピンの黄色 LED が点灯します。
- ③ 回路の構造上、左側のジャックではこの機能が使えません。従って XLR メスジャックでは、この手法によるケーブルチェックを行うことができません。

### 取り扱い上の注意

電源コードや回路などの導通をチェックする場合には、必ず機器の電源をオフしてからチェックしてください。本機の回路は、電圧や電流の測定には対応しておらず、外部から電流が流れてきた場合には、本機の回路がダメージを受けます。

### ピン配列と LED ナンバー対応リスト

- TSR 6.3mm は、プラグ先端が 2、プラグ中央が 3、プラグ根元が 1 となり、モノラルプラグであれば 3 は LED 消灯もしくは 1 と同時に点灯します。
- TSR 3.5mm は、プラグ先端が 3、プラグ中央が 2、プラグ根元が 1 となります（回路の構成上、TSR 6.3mm とは 2 と 3 が入れ替わっています）。
- DIN コネクタは、DIN5（MIDI ケーブル）なら左から右に 1、4、2、5、3 といったようにコネクタによってピン配列が異なります。ピンナンバーの配列を知りたいのであれば、「テスター（バナナケーブル）の使い方」の手法を用いて調べてください。
- XLR コネクタはメスジャックにピンナンバーが刻印 図 1 されています。
- RCA (Phono) は、外周が 2、内側ピンが 1 となります。
- CAT5 は、右から 1～8 左となります。
- Speakon 4P は図 1 を参照してください。
- Speakon 8P は図 2 を参照してください。



### 対応ケーブル

1/4" (6mm) モノラルフォンケーブル  
1/4" (6mm) ステレオフォンケーブル  
1/8" (3.5mm) モノラルミニケーブル  
1/8" (3.5mm) ステレオミニケーブル  
RCA ケーブル  
MIDI ケーブル  
DIN ケーブル (3P, 5P, 7P, 8P)  
XLR ケーブル  
XLR 5Pin ケーブル  
Speakon 4Pin ケーブル  
Speakon 8Pin ケーブル  
CAT5 (EtherNet) ケーブル  
※ 上記コネクタのクロスケーブル

※ 導通テスター（バナナケーブル）により上記以外のケーブルもチェック可能

### サイズ、重量

190 mm x 61 mm x 122 mm  
821 g (バッテリーを含まず)

### 付属品

導通テスターのためのバナナケーブル  
006P 9V バッテリー  
生産国：中国